

## リスクとリターン

小池駐在所に赴任して約2年、自治会の皆様に温かく迎えていただき、家族一同大過なく過ごさせていただいています。

上池台は、他と比べ事件が少なく、静かで住みよい地域だと思います。しかし、この地域でも他の地域と同様に度々発生しているものがあります。それは事故です。

信号のない裏路地では、一時停止が数多くあり、残念ながら一時停止をしない方がいます。止まらないということは、車にぶつかったり、人をはねたりしても不思議ではなく、事故が起きなかったのは偶然なのです。



一時停止をしないことによってどれ程の恩恵があるのでしょうか？10秒程度目的地に早く到着できるリターン（見返り）、事故を起こして目的地に到着できず、人を死傷させて罪を背負うかもしれないリスク、皆さんならどちらを選択しますか？これは自動車だけではなく自転車も同様です。自転車は軽車両であり、事故を起こせば同様に責任を問われます。

車両を運転する方は、リスクとリターンを考えていただき、お子さんがいる方は、道路上の危険を教えて、自らの姿を手本としてお子さんに見せていただければ、悲しい事故が減っていくのではないかと思います。

皆様が大大過なく笑顔で過ごせるよう切に願っています。

### 駐在所について

雪谷特別出張所管内には、小池駐在所（上池台4丁目）と中谷駐在所（上池台5丁目）の2箇所の駐在所が在ります（田園調布警察署管内には他に2箇所の計4箇所あります）。

駐在所は、警察官の役割や勤務内容は交番と同じですが、建物と住居部分が同一箇所にあり、勤務する警察官は家族揃ってそこで暮らすのが原則です。勤務する警察官は一人で24時間駐在することから、「駐在所」という名称になりました。勤務が一人であることを考慮して年間の犯罪発生件数も少ない地域に設けられています。

（小池駐在所・阿部 喬）

## 第8回小池公園春祭り開催のお知らせ

小池若者組合では、今年も洗足風致協会並びに小池自治会の協賛を得て、下記のとおり開催いたします。

日 時 4月1日（土）10:00～13:00  
※雨天4月2日（日）

場 所 小池公園

催し物 餅つき、綿アメ、宝釣り、輪投げ、ヨーヨー釣り  
スーパーボールすくい等

春の小池公園に皆さまお誘い合わせのうえお出かけください。

## 広い空 安全な街

上池上商店街のバス通りの歩道が拡幅され、電線・電柱が地中化されて広々とした商店街の町並みになりました。

この計画は、戦後間もなく東京都が計画決定し、大田区が事業を推進し、阪神大震災が発生した平成7年から本格的に事業が開始され、商店街の部分が完成しました。

以前は歩道とは名ばかりのすれ違う事も困難な狭い商店街でしたが、今では車道と歩道をガードレールと植栽で分離し、広々とした安心して通行できる歩道になりました。

今後は、環七の夫婦坂まで電線・ガスなどのライフラインの共同溝工事が進められることとなります。さらに区の道路整備計画では、各地域の道路拡幅や無電柱化が予定されています。

雪谷地区自治会連合会でも、クモの巣のような電線と電柱が無くなり、すっきりとした町並みになり、災害に強く安全で安心な道路になるよう、区に要望をしており、早期の完成を待ち望んでいるところです。



無電柱化された上池上商店街（ドラッグストア前から夫婦坂方面を見る）

（上池上自治会会長・海老澤信吉）

自然豊かな洗足池は、今年もお花見客で賑わっています。昭和五十二年、地元の要望に答え、美濃部都政の時に設置された洗足池駅前の歩道橋。昨年暮に近隣の住民に見守られながら、四十年間の務めを果し撤去されました。視界がグリーンと広がって、中原街道沿いから池を望むかつての景観が戻ってきました。又、旧学研通りの一部無電柱化の実現は、海老澤さんの記事の通りですが、住みよい街の環境作りの目に見える成果にはワクワクします。根気強い地域と行政との尽力の賜物、大田区制七十周年を祝いつつ、進化するわが街への感慨をしみじみと深めているところです。

（池の台・柏三八子）

### 編集後記

ふれあい雪谷（創刊・平成2年（1990）12月20日）年4回発行  
（1月・新年号／4月・さくら号／7月・あさがお号／10月・もみじ号／の1日発行）  
[発行日] 平成29年（2017年）さくら号 4月1日（通巻・第106号）発行  
[発行] 地域力推進雪谷地区委員会 [編集]「ふれあい雪谷」編集委員会  
[連絡先] 雪谷特別出張所  
〒145-0065 大田区東雪谷3-6-2 電話3729-5117 FAX3729-1826

[http://www.city.ota.tokyo.jp/chofu/ts\\_yukigaya/index.html](http://www.city.ota.tokyo.jp/chofu/ts_yukigaya/index.html)

ふれあい  
雪谷

平成29年 4月 さくら号 通巻第106号



もくれんの花

笹丸自治会  
絵手紙の会の作品



## 私の地域でのかわり

10年前にホームヘルパーの資格を取得。それまでは事務職のパートでしたが、今ではエプロン姿で働いております。

当初は現場で利用者さん一人ひとりのこだわり、価値観などの違いで私を悩ませました。しかし、お手伝いをする回を重ねるごとに、利用者さんとの意志疎通が図れるようになって、私の訪問を心待ちにしてくれる人や、自分の生きてきた思い出や経験、得意な分野などを話してくれるようになり勉強になります。私も利用者さんから知識を吸収しています。例えば食事のメニューなど、不自由な身体でも懸命に日常生活を送っている人たちの笑顔と、ねぎらいの言葉には頭が下がる思いです。

ホームヘルパーの仕事以外でも、6年前より町会（東雪自治会）の女性部部長として、料理教室やささまざまな研修見学会・大田区婦団連・東京母の会・田園調布母の会・女性防火の会・更生保護女性会などの行事に参加しています。また、女性部による「地域見守り隊」4チーム・2～6名の編成で、週4回自治会内をパトロールしています。さらに、雪谷地区（雪谷特別出張所管内）の民生委員を拝命。そして、この情報紙「ふれあい雪谷」の「地域力推進委員会」のメンバーでもあります。

私も健康で地域の皆さんに微力ながら、お手伝いできることを感謝しています。人生のラストスパートをかけて自転車に乗り雨の日にはカッパを着て走り回る日々を送っています。

近隣・町会・家族の力を借りながら、これからも無理をせず自分なりに地域とかかわっていきたいと思っています。

（東雪・高山美波）



## 高低差10メートル 雪谷特別出張所管内公園巡り②

前回は99号あさがお号で紹介した花畑公園でしたが、今回は夏の緑陰公園です。

NHKの人気番組「ブラタモリ」は土地の高低差に注目しながらロケ地をブラリとタモリが巡ります。さて我が街雪谷の高低差で目を引くのは「東雪谷二丁目公園」です。広さ820㎡と1000㎡に満たない「公園」です。

公園は池上線石川台駅から中原街道に向けて平らな道を数分行くと、右手に入り口の階段が左右に二つあります。公園の手前は中層階のマンションです。武蔵野台地の急傾斜地を三段に分けた公園で、最上段は春ともなると大きな樹木に隠されてしまいます。最上段まではつづら折りの蹴込の高さが10、11センチの右階段を一步、二歩、三歩と85段で辿り着きます。困みに、左階段は74段で右階段より蹴込が3センチ程高く踏板もやや広いです。細やかな配慮です。道路面からここまでの高低差は10メートル近いでしょうか。隣のマンションを2階から5階に上がる高さです。

その三段目の広場は平らな台地の馬の背ですが、時の流れはぐるりを建物で囲い霊峰富士を見えなくしてしまいました。90㎡程の広場には中央に時計塔、藤棚・ベンチ・ブランコ・鉄棒・砂場そして児童公園お決まりの滑り台があります。なんと、この滑り台は三段目から二段目まで滑り下りることが出来るんです、「段差」の活用ですね。ちょっと楽しそうです。保育園の年長さんならば滑れるでしょう。

園内には大田区の木であるクスノキの他、クロマツ・アカマツ・ケヤキ・クロガネモチ・サワラ・ヒマラヤスギ・タイサンボク・サクラ・ツバキ・ビワなどの樹木が茂っていますが、多くは昭和48年に大田区が用地取得した時には既にあったもので、夏にはいかにも涼しげな豊かな緑陰の公園です。

開園は昭和49年ですが、この高低差と春の若葉はひとときの癒しをもたらしてくれることかと思えます。

（資料提供 大田区都市基盤整備部調布地域基盤整備事務所）  
（東中・秋山一雄）

## この人紹介

今回は、南雪谷にお住まいの村岡次栄さんです。

村岡さんは、明治座アートクリエイト所属の俳優さんで、明治座公演が主な活動の場です。他にも、浅草公会堂・カメリヤホール・日本橋劇場など舞台、テレビ、サントリーのCMなど、その活動の場は多方面に渡ります。

趣味は、歌舞伎観賞・音楽観賞・三味線・カラオケだとか。好きな俳優さんは、サスペンスドラマ「相棒」の右京さんだそうです。

ライフワークは美鈴流名取として、東京新聞社主催の「名流祭」、大田区主催の春・秋民謡大会、雪谷八幡神社祭礼奉納舞台などに出演しておりました。

最近の活動としては、2月4～5日大井町きゅりあん「太夫さん」3月11日新宿演劇祭「文七元結」3月14日明治座「細雪」に出演しておりました。

ご本人の性格は、お人好しですが、片付けヘタだそうです。このほかには、地域自治会女性部で地域活動をしておりますので、近くで、お見かけしたときは、気さくな方ですので一声かけてみてはいかがでしょうか。

（南雪谷・立麻裕稔）

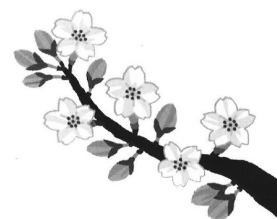


こったい

俳句  
洗足池畔にて  
近づけばせせらぎのあり朝ざくら  
どよめきは花の山より落花とぶ  
わさわさと花の大樹を風渡る

（池の台・川口利夫）

プロフィール  
ホトトギス同人  
「冬扇俳句会」主宰  
毎月第一日曜日に洗足区民センターで俳句会（洗足池公園周辺を吟行し俳句）を催しています。



## 手話ダンス

手話を習いたいと思いチャレンジをしました。私にはとても難しく、即挫折です。そんな時知り合いが「手話ダンス」と言うのがあるよ、と教えてくれました。手話だけでも難しいのにダンスも付くのは二重に難しそうと思いながら見学。やはりとても難しそうでした。

手話ダンスは、手話自体は優しくなっている部分もありますが、それに足を付けます。それも音楽に合わせて。

実際にやってみると、先輩方より一拍も二拍も遅れます。右に行くのを左に行ったり、前に進むところを下がったり悪戦苦闘です。初レッスンはあっという間の一時間半。その後五年ほど練習を続けています。まだまだ先輩方には追いつきませんが、私の様な出来の悪い生徒でも、先生は懲りずに丁寧に指導して下さいます。

年に一度の発表会も有ります。昨年は「サザエさん」「いつても夢を」「ふるさと」を踊りました。サザエさんではサザエさん夫婦、波平さん夫婦に扮装した先輩たちが完璧な出来栄。飛び入りに踊っていました。私は力ツオ君役でしたが、ついて行くだけで精いっぱい。他の二曲は、恥ずかしながらドレスを着て踊りました。なかなか上達しませんが、何故だか年々楽しくなります。近頃は練習の時からとても楽しかったので、今後も続けていきたいと思っています。

これからも皆さんの足を引っ張ると思いますが、先生、先輩たち宜しくお願い致します。

（石川台 M・T）